

平成25年度広報広聴事業概要

広報活動

媒体	主に県内向け	主に県外向け
広報誌 新聞 雑誌等	「滋賀プラスワン」(奇数月、年6回発行、520,000部/回)、 新聞紙面広告(全5段6紙、奇数月最終日曜日掲載)	滋賀の魅力を雑誌広告で掲載、月刊誌「Leaf」に広告掲載
テレビ	「県政週刊プラスワン」年間33回 (土曜21:00~21:20:再放送日曜8:30~8:50) 「手話タイム・プラスワン」(隔土曜:21:20~21:30) 「Inter Shiga」(インテ シガ) (木曜20:55~21:00:再放送翌週木曜20:55~21:00) 広報誌「滋賀プラスワン」データ放送 年間6回更新	
ラジオ	FM滋賀「滋賀プラスワンインフォメーション」(毎金17:20~17:25)	
その他	広報点字版(年6回、214部/回) 広報音声版(年6回、テープ315本/回、CD36本/回) 包括的連携協定企業での広報物掲示(イオン、ファミリー マート、セブンイレブン)	包括的連携協定企業での広報物掲示 (ネクスコ中日本・西日本高速道 路)
インター ネット	滋賀県ホームページ(事後広報「こんなことがありました」、 「滋賀の風景」写真等) メルマガしがMother Lake(月2回発行) 公式ツイッターの運営(毎日、随時) 公式フェイスブックの運営(毎日、随時)【H25.7.1~】 動画配信「インターネットTVしが」による県政情報等の発信 ※ 「都道府県展望」[電子ブック](全国知事会:毎月)	
携帯	「滋賀県モバイル県庁」(随時発信)	
パブリ シティ の活用	知事定例記者会見(原則毎週1回、知事からの話題提供) 報道機関への資料提供(随時) 報道機関からの知事取材等対応(随時)	「滋賀県売り込み隊」 (新聞・雑誌等への記事掲載企画 売り込み) ※
職員広 報マイ ド・ スキル の 向上	政策研修センター「ブラッシュアップ研修 すぐに役立つ!広報・広聴基礎講座」、 「新規採用職員フォローアップ研修」 CMS操作研修の実施 広報広聴連絡員会議開催 広報印刷物アドバイス(年間9回:企画・構成、デザインの指導) 県広報協会主催の広報研修への参加促進、働きかけ	

広聴活動

※知恵だし汗かきプロジェクト

集 団	・ 知事と語る滋賀の未来事業(月1~2回) ①知事とふれあい「座ぶとん会議」15名程度 ②「おじゃまします!知事です」数名程度 ・ 県政どこでもトーク(6月~3月 1回90分程度)
個 別	・ 知事への手紙(随時:インターネット、手紙、FAXでの受け付け) ・ 県民相談(随時:専任の相談員の配置) ・ 総合案内(随時:電話による案内)
調 査	・ 県政モニター(400人、公募、任期1年(更新可)、インターネットを利用) ・ 県政世論調査(標本数:3,000人、県内在住の満20歳以上の男女(外国人を含む)) ・ 対話型アンケート(県政世論調査対象者から希望者を募り、対話会とアンケート実施)

広報課が所管する主な広報手法について

種類	広報媒体名	頻度・日時・部数等	発信内容	対象
① 広報誌	滋賀プラスワン	<ul style="list-style-type: none"> ・奇数月の1日に52万部発行(新聞折込) ・16ページ ・A4判、表紙・裏表紙、中面見開きカラー ・視覚障害者向けに点字版、CD版、カセットテープ版を制作 ・びわ湖放送のデータ放送：常時 ・県ホームページ：常時(バックナンバー含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭インタビュー「淡海へのラブレター」 ・滋賀ゆかりの人へのインタビュー ・特集記事(例：平成25年度予算、未来戦略プロジェクト、中小企業活性化、びわ湖の日、通学路安全対策など) ・「暮らしの中の宝もの」 ・暮らしの中にある滋賀の魅力を発信 ・情報コーナーには県の事業、催し・募集・試験・告知など1回あたり約40件の記事を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民 ・2回に1回、子供プラスワンのコーナーあり
② 新聞広告	滋賀プラスワン新聞版	<ul style="list-style-type: none"> ・読売・朝日・毎日・産経・中日・京都の朝刊県内版全5段 ・隔月(奇数月)の最終日曜日に掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の催し・募集・告知などを5件程度掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民
③ テレビ放送(びわ湖放送)	県政週刊プラスワン	<ul style="list-style-type: none"> ・年間66回放送(20分番組) 土曜日21:00~21:20 日曜日8:30~8:50(再放送) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県政の取組を取材VTRとスタジオ解説で紹介 ・特集(例：中小企業活性化、原子力防災、ホンモノコ復活事業、脳卒中対策など) ・「滋賀の風ふわり」県内各地の観光・地域情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民
	手話タイムプラスワン	<ul style="list-style-type: none"> ・年間20回放送(10分番組) 土曜日 21:20~21:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・県政に関するニュースや聴覚障害者の方に役立つお知らせを手話・字幕・映像で紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者 ・県民
	Inter Shiga(インテシガ)	<ul style="list-style-type: none"> ・年間48回放送(5分番組) 木曜日 20:55~21:00 (再放送) 翌週木曜日 18:35~18:40 	<ul style="list-style-type: none"> ・在住外国人向けの生活情報やお知らせをポルトガル語(日本語字幕)で紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内在住外国人 ・県民
④ ラジオ放送	滋賀プラスワンインフォメーション	<ul style="list-style-type: none"> ・5分間(FM滋賀) ・毎週金曜日 17:20~17:25 	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県からののお知らせやイベント情報などを生放送でお知らせする 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民

広報課が所管する主な広報手法について

種類	広報媒体名	頻度・日時・部数等	発信内容	対象
⑤ インターネット	滋賀県ホームページ	・県政情報全般 ・各所属が必要に応じ更新	各所属の情報を「くらし・文化」「健康・医療・福祉」「子ども・教育」「しごと・産業」「環境・自然」「まちづくり・防災」「県政情報」の7つに分類して掲載。 トップページには、県民の生命、財産に関わる情報を掲載する「重要なお知らせ」や資料提供の内容を掲載する「県政eしんぶん」、県政情報の中で特に注目いただきたい情報を掲載する「ピックアップ」コーナーなどを設置し、タイムリーな情報を集約して掲載。	・県民 ・全国のインターネット利用者 ・年間ページビュー 31,398,894件（平成24年度）
⑥ メールマガジン	メルマガしが Mother Lake	・月2回発行（第1,3金曜日）	・県政情報、観光、県からのお知らせ等をメールマガジンで配信する。	・全国のメールマガジン登録者 ・約1,700人
⑦ SNS（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス）	滋賀県公式フェイスブックページ (H25.7月～)	・原則1日1件以上更新	・県政情報や各種イベントのお知らせ、県の魅力の発信に資する情報、防災情報等の発信	・全国のフェイスブック利用者 ・ファン約800人
	滋賀県公式ツイッター (H24.3月～)	・1日3～5件程度更新	・県政情報や各種イベントのお知らせ、県の魅力の発信に資する情報、防災情報等の発信	・全国のツイッター利用者 ・フォロワー約6,000人
⑧ 動画配信	しが県庁ムービーチャンネル	・2ヶ月に1本程度配信	・広報課の職員が県の事業やイベント取材し、動画映像を配信	・全国のインターネット利用者
⑨ 包括的連携協定企業	ポスター掲示 チラシ設置	・セブンイレブン(200店舗) ・ファミリーマート(120店舗) ・イオン(6店舗) ・中日本高速道路(電子ポスター108カ所) ・1ヶ月毎に更新	・県民の方が利用することの多い包括的連携協定を締結している企業の店舗等にチラシやポスターを掲示・設置することにより、県政情報や各種イベントのお知らせ等を広く発信する。 (今年度から、平和堂の店舗でも同様の取組を実施予定)	・県民 ・各店舗等利用者 ・高速道路利用者
⑩ パブリシティ	報道機関への資料提供	・毎日、原則10:00～15:00	・県政のニュース、行事の案内、募集などの資料を記者室に配布	・県民 ・案件によっては全国民
	知事定例記者会見	・毎週火曜日10:30～	・県政の話題や重要案件を知事が直接、記者に説明	

県民との情報共有をより深めるために

1 現状

(1) 県政世論調査の結果から (平成25年6月実施)

① 県の施策や事業等の情報をどこから得ているか。

・新聞	64.0%
・広報誌「滋賀プラスワン」	59.8%
・テレビ	57.4%
・知人・友人の話	15.0%
・県ホームページ	8.2%
・ラジオ	5.2%

② 県の広報媒体の認知度

	認知率	閲読・視聴率
・広報誌「滋賀プラスワン」	83.1%	46.9%
・テレビ「県政週刊プラスワン」	51.6%	8.6%
・県ホームページ	47.0%	4.0%
・新聞紙面広告	51.8%	13.6%
・ラジオ「滋賀プラスワンインフォメーション」	22.0%	2.3%

(2) 広報課予算

平成25年度当初予算	198,227千円
(平成24年度当初予算	212,529千円)

2 幅広い情報発信に向けた広報課における今年度の特徴的な取り組み

(1) ツイッター (平成24年3月運用開始) や フェイスブック (平成25年7月運用開始) による県政情報の発信を毎日行う

⇒ これまで県政情報にあまり関心を持ってもらえなかった若い世代に県政を身近に感じていただく

⇒ 情報発信手段の多様化に役立つとともに、速報性・拡散性を持つ広報媒体として、災害時等の代替広報手段としても期待

(2) 広報誌「滋賀プラスワン」を びわ湖放送のデータ放送 で配信し、24時間テレビ画面で見ることが可能に

(3) 職員一人ひとりが 広報パーソン であり、「広報マニュアル」の活用や研修の実施により、職員の 広報マインド・スキルの向上 を図る。

(4) パブリシティ の積極的な活用や 職員の知恵だし汗かきプロジェクト により、費用をかけずに幅広く県の情報を発信